



「みなべ梅ラーニングコモンズ」地域共創プログラム テーマ名：梅で健康① 梅モグ

課題	近年、町民の食卓で梅が使われる機会が減少し、梅文化が次世代に十分に引き継がれていない
目標	1. 梅を活用した健康促進 2. 地域コミュニティの活性化

令和6年度 活動実績	活動内容	成果	関係(連携)団体
	① 高城小学校視察／12月20日 梅ふりかけの作り方や梅畑を見学 活動について学ぶ	梅ふりかけの作り方、高城小学校の活動について学んだ	高城小学校
	② 町民アンケート／1月～2月10日 実施方法：ロゴフォーム 質問内容：梅干しの食べる頻度や食べ方など9項目	回答数：203件	町内中学校 南部高校
	③ 宇都宮教授による梅の効能に関する勉強会 1月24日／みなべ町役場1階会議室 胃がん予防、インフルエンザ感染予防などの効能	梅の効能について理解が深まった	
	④ 滋賀の食文化研究会視察 3月11日/琵琶湖博物館・食まなび館	琵琶湖システムと滋賀県の食文化について学び、滋賀の食文化研究会との交流の場となった	滋賀の食文化研究会

振り返りと今後の展望	梅の効能勉強会、高城小学校の視察、滋賀の食文化研究会の視察を通して学んだことを活かして、梅モグの活動を考えていく。
------------	---

①高城小学校視察

【日程】 12月20日

【取材先】 高城小学校 校長 友渕氏、用務員 伏見氏

【参加者】 7名





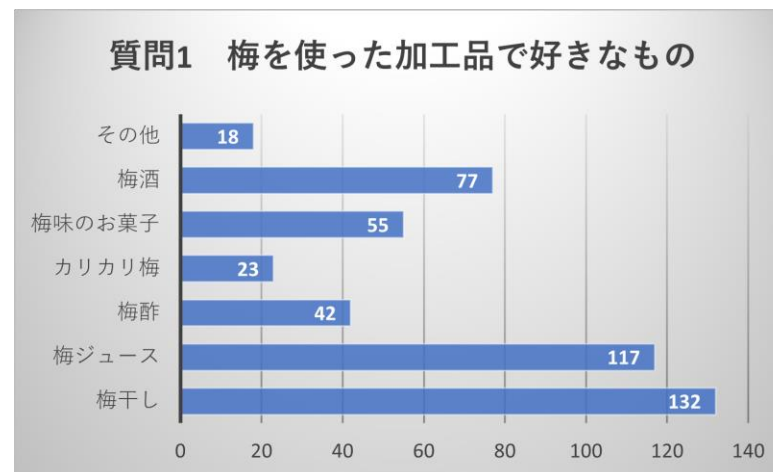
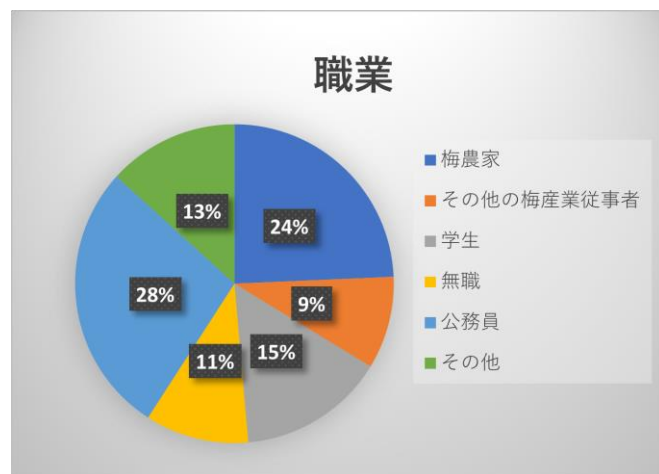
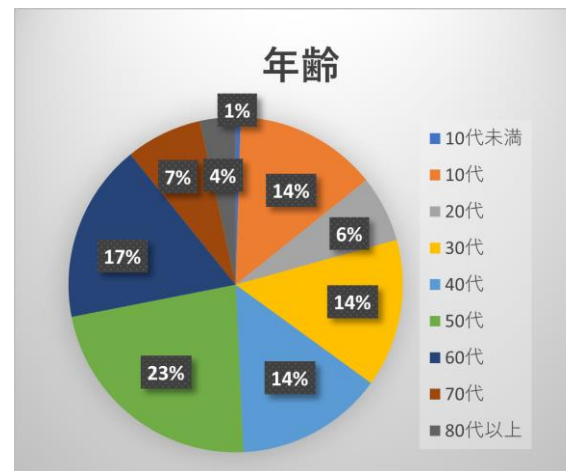
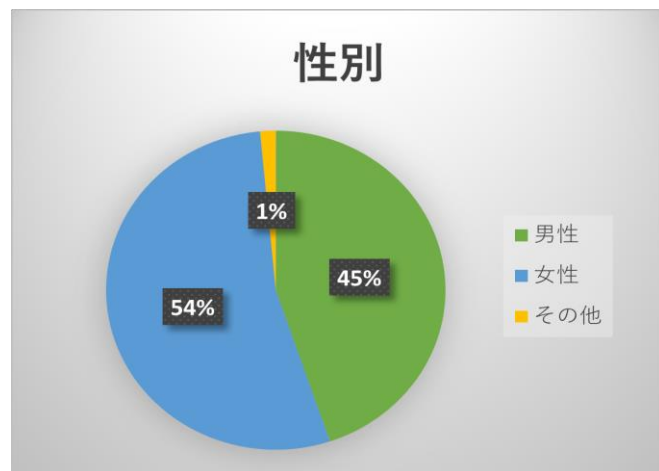
「みなべ梅ラーニングコモンズ」地域共創プログラム テーマ名： 梅で健康① 梅モグ



②町民アンケート結果

実施期間：1月～2月10日

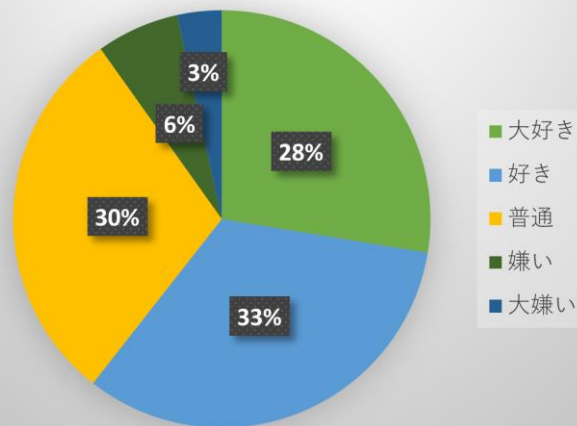
回答数：203件



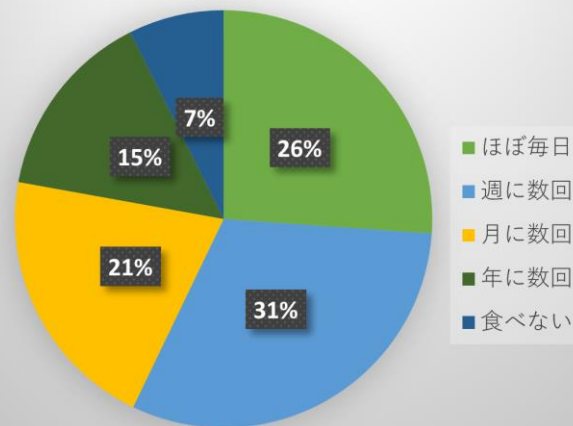


②町民アンケート結果

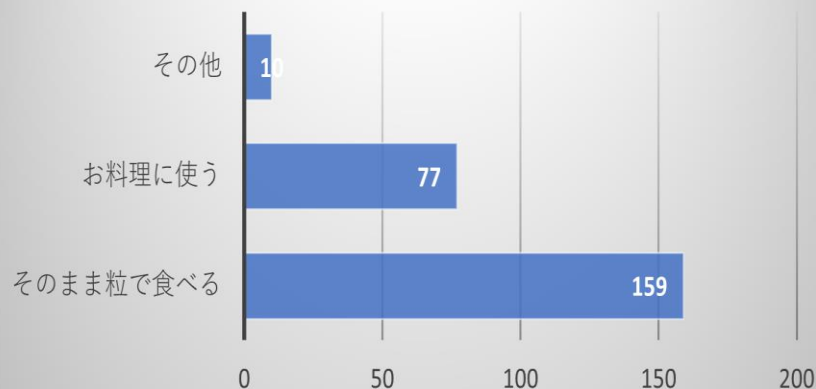
質問2 梅干しは好きか



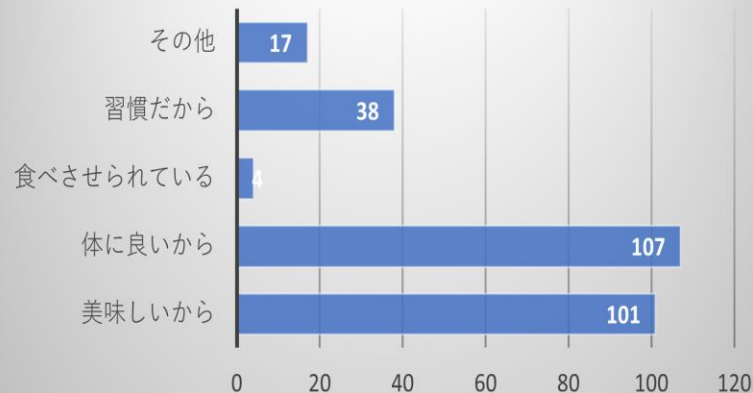
質問3 梅干しを食べる頻度



質問4 梅干しの食べ方



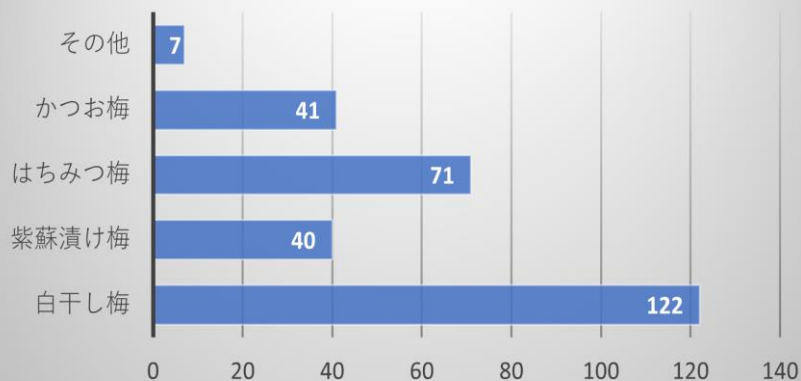
質問5 梅干しを食べる理由



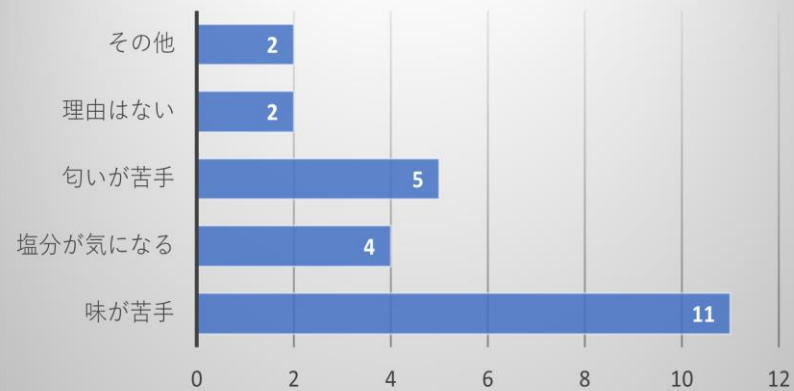


②町民アンケート結果

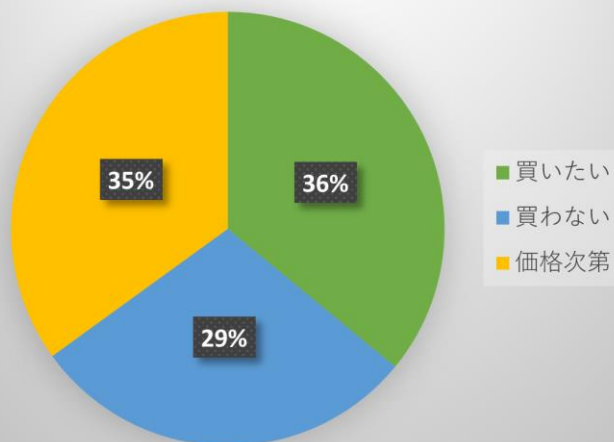
質問6 好きな梅干しの種類



質問7 梅干しを食べない理由



質問8 梅のお総菜について



【質問9】おすすめの梅の食べ方や梅を使った食品で美味しかったもの

- 1位 梅酢からあげ60件
- 2位 梅ジュース26件
- 3位 梅ジャム18件
- 4位 梅酢焼きとり15件
- 5位 梅おにぎり8件、梅ごはん8件



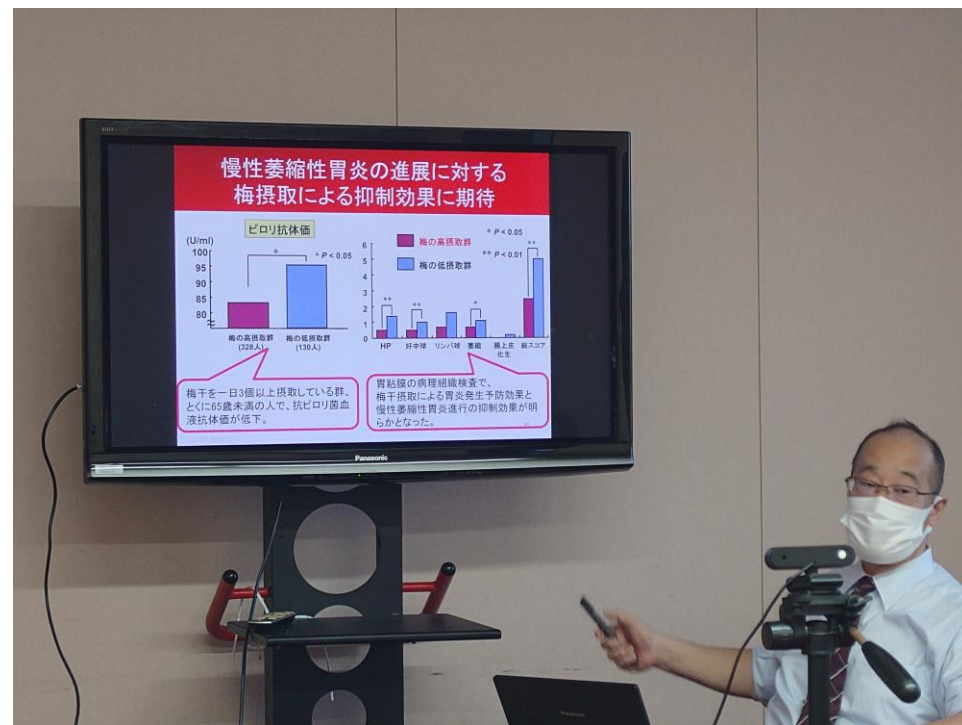
③梅の効能に関する勉強会

【日程】 1月24日

【講師】 大阪河崎リハビリテーション大学教授 宇都宮洋才氏

【対象】 梅ラーニングコモンズ実行委員

【参加者】 9名



④滋賀の食文化研究会視察

【日程】 3月11日

【視察先】 琵琶湖博物館、食まなび館

【講師】 滋賀県立陶芸の森 副館長、琵琶湖システム広報大使 青田朋恵氏
食まなび館 館長 堀越昌子氏

【参加者】 7名



